



いちよう

山形市立第四小学校

校長 村上 ゆかり

<児童数 187名>

〒990-0055

山形市相生町4番37号

TEL 623-6019

FAX 633-9321

様々な出会いと発見で心が動く秋



週末に周りの山々が雪化粧し、校舎を囲む木々も葉を落とし始めました。近年、夏と冬が長く、春や秋が短くなっていると言われますが、豊かな自然に囲まれたここ山形では季節の移ろいやそれに伴う活動に心を動かされることが多くあると感じています。人工知能（AI）の台頭は著しく、活動によっては人間が凌駕されて、AIに置き換えられてしまう分野が出てくるのは、もはや避けられず必至ですが、AIには再現できない、人間がAIに勝る部分があるともいわれています。その一つが、様々な出会いや発見を通して心を揺さぶられる、感動するといった人間の「豊かな感情」です。音楽を聴いて、この部分が素敵だなと思ったり、物語を読んで涙したりする心の豊かさは、AIにはなく、人間のもっている素晴らしい部分なのですね。



その「感動」を伝え、味わうことができる、本校三大打事の一つ「いちよう音楽会」が、いよいよ今週の金曜日に迫ってきました。今週の全校朝会では、先月吹奏楽発表会で素敵な演奏を披露してくれた管弦楽部の楽器について、6年生の演奏をもとに紹介しました。フルートやクラリネットの豊かな響き、トランペットやサックスのきらめく音、チューバやコントラバスの包み込むような深い音の演奏とその姿に、子どもたちは目を輝かせて見入り、引き込まれていました。今週は、教室、アリーナ、ミュージックセンターと、学校中が素敵なハーモニーに包まれています。今年度は、人数や座席の制限なく、皆様に御案内を差し上げることができました。子どもたちの発表をご覧いただくとともに、会場の皆様と歌声と心を合わせる「いちよう音楽会」にできればと思います。

笑顔で心がつながった いちよう秋祭り



奨学会の役員の皆様を中心に、保護者の皆様、地域の皆様のお力により「いちよう秋祭り」が開催されました。4年ぶりの開催で、計画・御準備等、本当に大変な中、「アフターコロナへ やれることから再始動！」をテーマに、活気溢れる素晴らしい秋祭りとなりました。子どもたちにとって、保護者の皆様のお力はもちろん、地域の皆様とのふれ合いを通して、四小学区の良さを実感することができた一日となりましたことに、心より感謝申し上げます。



クラブ活動の成果を発表！



社会福祉協議会の皆様から、一人一人アドバイスをいただきました。

